

学会員のみなさまへ

通信理事会・通信評議員会 議案審議結果ご報告

令和2(2020)年8月15日

日本産婦人科・新生児血液学会
会員 各位

日本産婦人科・新生児血液学会
理事長 安達 知子
編集委員長 板倉 敦夫
幹事長 森川 守
学術集会長 大賀 正一

謹啓

平素より日本産婦人科・新生児血液学会の学会活動ならびに学会運営にご尽力いただき厚く御礼を申し上げます。

さて、第30回日本産婦人科・新生児血液学会学術集会(大賀 正一 学術集会長九州大学大学院医学研究院 成長発達医学 教授、福岡市)の開催延期に伴いまして、例年学術集会期間中(6月)に開催しております定例の理事会ならびに評議員会を、通信で理事会(審議)を6月に、評議員会(審議)を7月に開催させていただきました。それに伴い、本来は総会も学術集会期間中(6月)に開催させていただくことになっておりましたが、通信で開催しました理事会ならびに評議員会の結果を学会HPに掲載し、ご報告させていただくことに致しました。

通信理事会では理事長を含め理事20名中16名(80.0%)からご回答をいただき、ご回答いただきました理事のみなさま全員から議案に対しご承認をいただきました。

通信評議員会では評議員58名中47名(81.0%)からご回答をいただき、2/3以上の参加により評議員会は成立し、ご回答の全員から議案に対しご承認をいただきました。

つきましては、ご承認いただきました内容にしたがい、1年間学会運営をさせていただきたいと存じます。なお、一部の理事、名誉会員、評議員のみなさまから貴重なご意見(追加コメント)をいただきました。編集委員会ならびに幹事会で協議させていただ

き、学会運営に役立たせていただきます。その際、いただきましたご意見に対し理事会での追加審議ならびに承認が必要な場合には、改めまして通信理事会を開催させていただきます協議し学会運営に反映させていただきますので、ご容赦ください。

また、12月に延期開催の学術集会の際の理事会、評議員会ならびに総会では今回の通信理事会、通信評議員会での審議内容の確認ならびに最終承認、また追加協議事項があれば審議、とさせていただきますたく存じます。

以上、学会員のみなさまにはご承知おきいただきたく存じます。

ご多忙とは存じますが、引き続き学会の発展にご高配をお願い申し上げます。謹白